

中学校の教科書から

文章を書いたあとで、表現したことが十分に書き表されているか、もっと適切な表現がないかを考えて推敲しよう。

●推敲のしかた

- 1 よけいなことを書いているところ、または書き足りないところはないか。
- 2 一つの要点が一つの段落にまとめられているか。
- 3 文と文、段落と段落のつながりは適切か。
- 4 言葉遣いや、文法的な間違いはないか。
- 5 漢字や仮名遣い、送り仮名の誤りはないか。句読点や符号の使い方は適切か。
- 6 原稿用紙の使い方は適切か。
  - ・ 題名は、最初の二、三行を使って、上から二、三字空けて書く。
  - ・ また、氏名はその下か、次の行の下のように書く。
  - ・ 書きだしや段落の初めは、一字下げる。
  - ・ 会話文は、原則として行をかえて書く。
  - ・ 句読点や会話を閉じるかぎ( ) が行頭に来た場合は、普通、前の行の下に書く。

〔国語1〕光村図書P.三二四

考えてみよう

次の文章を、推敲してみよう。

「国際化について」

国際化をするに当たって一番重要なことは、異文化の認識ということである。それは、人間生活の多様性を知ることによって自分たちの暮らしをより豊かにしようとする**体感**。それには、**身体感覚**として経験を持つことが重要だ。**試みにながっていく。**

観点をとらう

具体的に述べよ。

以前読んだ本で、「アメリカでは太陽の色は黄色である」と紹介されているのを見て驚いた。日本では太陽の色は赤だと考える。私は、この疑問について、**外国人の英語教師に尋ねたことがある。**やはり、先生は黄色だと答えた。私は、**違う文化で育ってきたのだから見方や考え方が少しくらい違っていいのではないかと考えた。**理由を明らかにし、**太陽の色だけでなく、いろいろなものが違っているのだ。**大切なことは、その違いを違いとして知ることにある。

◆総論から各論

◆具体から抽象

◆修飾の呼応

情報化や国際化をするためにも、私は、海外に行った体験を積み重ねたいと思います。

◆全体と部分

これは必要か？